



# 結 う

2026. 3. 15発行

山内地区交流センター  
TEL 38-8810 FAX 53-2140  
No.80



## 第4回 さんない みんなの食堂 ひだまりの家



中学生ボランティアのお姉ちゃんたち

2月22日(日)に今年度最後の地域食堂「ひだまりの家」を開催しました。今回はスタッフを含め55名もの参加者があり、食事の準備ができるまで、ゲームや読み聞かせサークルさんのプログラムで楽しい時間を過ごしました。今回のメインメニューは「ちらし寿司」「豚汁」でした。たくさん遊びたくさん食べたイベントになりました。



調理室ではスタッフが手際よく段取りを...



「ウッディさんない」さんからお借りした木製遊具に乗って



パターゴルフやボウリング、お絵かきを楽しんでいます



左から「おはなし大すきの会」の皆さんによる エプロンシアター、パネルシアター、新聞シアター



ちらし寿司&豚汁整いました！



みんなで楽しくお食事タイム

2月18日(水)に同校で開催されました。

畑校長からは、部活動の活躍や学力の向上など文武両道に渡る生徒のがんばりについて話がありました。その後、各担当から「学校評価」や「学習指導」「生徒指導」などについての振り返りの説明がありました。

ここでは今年度から本格的に取り組んだ「チーム担任制」に関する生徒の声をお伝えします。  
 <よかったこと>

- ・いろいろな先生と接する機会が増えた。
- ・たくさんの先生方から学級の印象などを聞き、クラス全体で改善しようとしている。
- ・いろんな先生がいるからホーム担任以外の先生にも困りごとなどを相談できる。
- ・いろんな教科の先生が来るからその教科の質問がしやすくなった。 など

<困ったこと>

- ・先生によってルールが違うので戸惑うことも。
- ・ホーム担任の先生と接するタイミングが合わないこともある。
- ・自分のクラスの説明をその都度しなければならぬ。
- ・クラスのルーティンを崩されること。 など

より有効なシステムになることを期待しましょう

2月24日(火)に同校会議室で開催されました。

桐原校長からは、学校と地域の連携・協働の観点からの取組について説明がありました。西村教頭からは学校職員、保護者、学校運営協議委員3者のアンケート結果について説明がありました。

その後、「これからのこども像と学校・地域の役割について」というテーマで、ミニ熟議形式で委員同士気軽に意見交流しました。「素直に進んであいさつができる、好きなことにはがんばれる、デジタル機器に強い」など今の子どもの良さや「たくましさに欠ける」「自然体験が少ない」など気になる点が挙げられました。また、将来は「地域の良さや課題を知る人に」「いろいろな道具を使える人に」「地域の様々な仕事を理解する人」になってほしいという願いが出されました。

そのために学校・家庭・地域でできることなどについて様々な意見が出され、保護者とも意見交流できる機会があればいいねという話になりました。



### センター運営協議会 3 部会の年度末会議を開催しました

2月24日～3月3日にかけて山内地区交流センター運営協議会3部会の会議が開かれました。各部会とも後期実施事業の振り返りと、来年度事業案の検討をしました。

生学習涯 2/24(火)

健康スポーツ 2/25(水)

地域づくり 3/3(火)

生涯学習部会



健康スポーツ部会



地域づくり部会



今年度最終号の特集は、実行委員会を立ち上げて試行的に開催した「さんないみんなの食堂ひだまりの家」です。4月、7月、11月、2月と年4回実施しました。初の試みでしたので、先行事例など参考にしながら市社会福祉協議会のサポートもいただきながら、ああしようか、こうしようか相談を重ねつつ進めてきました。参加者も次第に増えてきて、今回も「こうして大勢で食事できるのがいい。食事しながら保護者間でも話ができるのもいい。」「初めて参加したけど子どももお友達と一緒に楽しんでいる。」「毎回参加している。普段子どもたちをあまり見かけないから(高齢者)。」などの声に実行委員は手ごたえを感じています。新年度もできる範囲で食堂を開催します。食事だけでなく楽しい交流も企画しています。皆さんも一度様子を見に来ませんか。